



新潟市立
亀田東小学校

学校だより

教育目標「自分をみがき たかめる子」

No.11 令和7年3月14日(金)

子どもの力を信じ、最後までやらせてあげること

校長 竹田 暢 美

立春の声を聞いた途端の大寒波、大雪だった2月が終わり、やっと春の訪れが感じられるようになってきました。寒さや雪、インフルエンザ等の感染症に負けることなく、子どもたちが笑顔で、元気に学校生活を送ることができていること、大変有り難く思います。保護者の皆様、地域の皆様の温かいご理解とご支援のおかげです。ありがとうございます。

そんな中、雑誌を読んでいたら、「ダウン症の書家」として知られ、世界的に活躍している金澤翔子さんの母・泰子さんのインタビュー記事に目が留まりました。

子どもを育てる上で大切だと思われること。学校に期待したいことは。

子どもの力を信じ、最後までやらせてあげることです。この点は非常に大事だと思っています。周りを見ると、大人がやたらとやってあげている場面に遭遇することがあります。時間を掛ければ普通にできることであっても、大人は遅いと感じてしまうとすぐに手を出してしまいがちです。それだと、子どもは達成感を感じることができません。「できた!」という喜びに加え、それを褒めてあげれば「もっとやりたい!」という意欲にもつながります。ここで親子の信頼関係が築ければ、叱ったとしても問題はないと思います。優しさだけの過保護は、個人的に避けるべきだと考えています。

今きちんと覚えているのは、算数・数学の公式などの教師から教えられたものではなく、自分で面白かったと感じていた学習です。ぜひ、学校教育に期待したいのは、一人一人の個性や良さを伸ばしていくという点です。教師が教え込みや自分の型にはめるのではなく、その子どもにとって何が大切かをきちんと尊重してあげてほしいと思います。

泰子さんは、全国各地の講演会に呼ばれることも多く、「闇の中にこそ光がある」と表現する自らの子育て経験を、たくさんの人に伝えていらっしゃいます。

私の好きな漫画『ドラゴン桜』の主人公・桜木建二は言っています。

他人に促されなくても努力する人間が一番成長する。

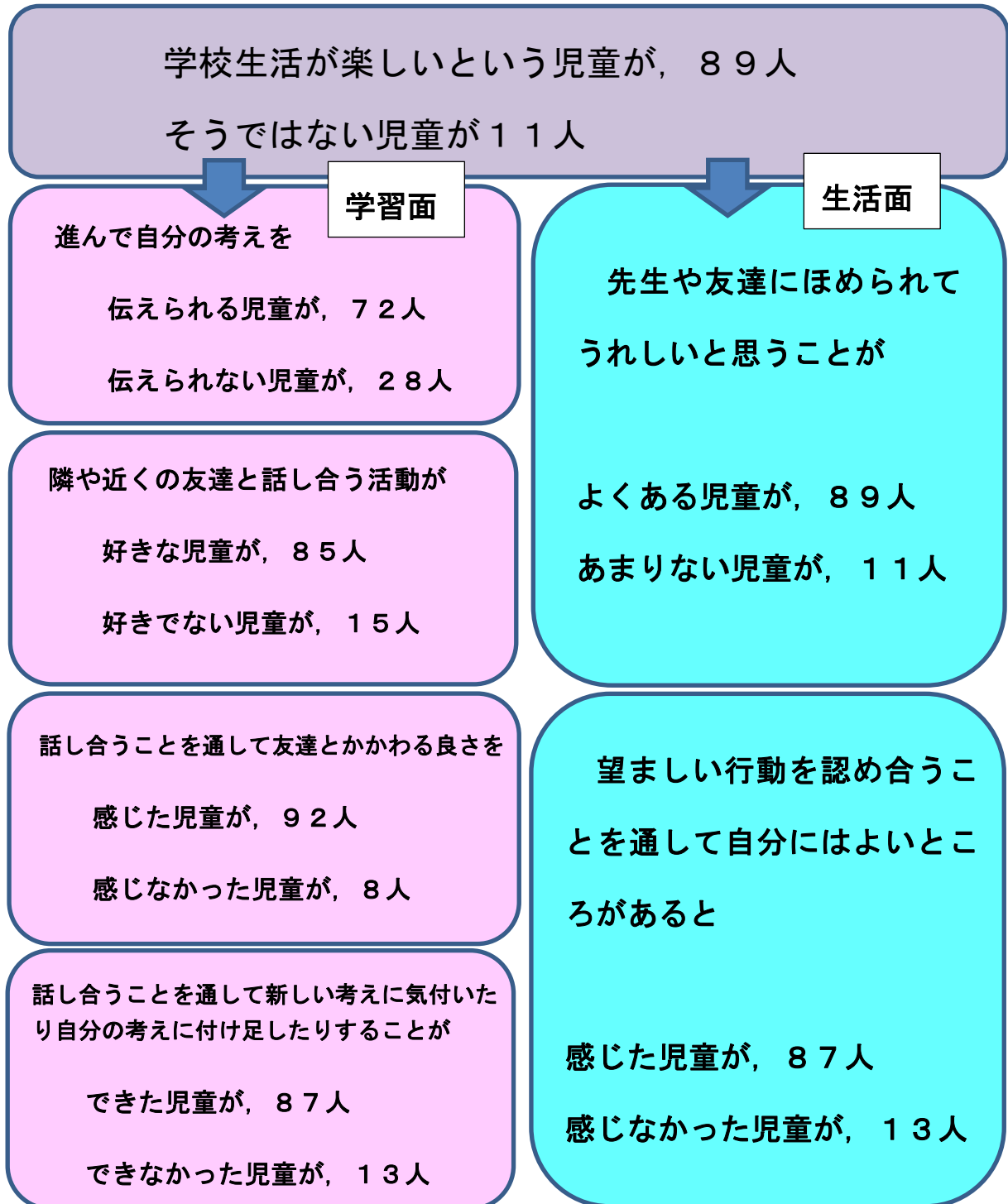
人に言われて、「嫌々」「渋々」やっても、疲れが溜まるだけです。自分が好きでやっていることは、全く疲れません。「勉強が好き!」という子は稀だと思いますが、少しでも、「やらされている」勉強から、「自ら進んで取り組む」勉強ができれば…と考えます。亀田東の子どもたち一人一人が「自分をみがき たかめる子」になれるよう、子どもたちにとって何が大切かをきちんと尊重して、子どもたちの力を信じ、最後までやらせてあげられる学校にしていきたいです。

亀田東小がもし100人の児童が生活する学校だったら

～令和6年度の亀田東の教育活動を振り返る～

教務主任 伊石 良博

亀田東小には662人の児童がいますが、もしもそれを100人の学校に縮めるとどうなるでしょうか。学習面、生活面での今年度の成果を紹介します。



児童を指導・支援する教員がもしも100人いたとすると、万全の体制で指導・支援できたという結果となりました。

「話し合うことで学び合い、自分の思考を深める授業づくりを

行った教員が、100人

行わなかった教員が、0人

望ましい行動を増やすための心掛けと取組を

行った教員が、100人

行わなかった教員が、0人

児童を支える一番大切な保護者の皆様も100人います。保護者の目から見ると、

お子さんは、授業で楽しく話をしたり聴いたりしていると、

思っている保護者が、90人

思っていない保護者が、10人

お子さんは、「きまりを守る」「あいさつをする」等の行動ができていると、

思う保護者が、89人

思わない保護者が、11人

お子さんは、学習に必要な持ち物等を自分で準備していると、

思っている保護者が、82人

思っていない保護者が、18人

お子さんには、認めてあげられる良いところがあると、

思う保護者が、99人

思わない保護者が、1人

学校は、UDの視点を活かした授業や環境づくりに努めていると、

思っている保護者が、93人

思っていない保護者が、7人

お子さんは、早寝早起き、メディアコントロール等生活習慣を意識して行動していると、

思う保護者が、78人

思わない保護者が、22人

学校は、健康や生活習慣の大切さを考えたり、体力の向上を図ったりする活動や指導を進めていると、

思う保護者が、96人

思わない保護者が、4人

学校は、児童一人一人が安心して過ごせる学校づくりを目指して取り組んでいると、

思う保護者が、96人

思わない保護者が、4人

保護者の皆様からの自由記述の中に、4年生の「にじいろ音楽祭」への参加、「2分の1成人式」の実施等の行事関係についての記述がありました。当校の教育課程を編成する上で、それに代わる総合学習を実施することから、実施しないこととしました。ご承知おきください。

令和7年度も子どもたちの教育活動が充実していくよう、職員一同全力をあげて取り組みます。

4月の予定

- 8日(火) 3時間授業, 新任式・前期始業式(2~6年生登校)
食物アレルギー面談(2~6年)
- 9日(水) 入学式(1・6年生登校), 食物アレルギー面談(1年)
- 10日(木) 4時間授業, 1年下校指導(~15日(火))
給食開始(1年は除く)
- 11日(金) 尿検査(一次), おおぞら学級個別面談(~18日(金))
- 14日(月) 委員会(6年のみ)
- 15日(火) NRT 学力検査(2~6年)
- 16日(水) 1年給食開始
- 17日(木) 6年全国学力・学習状況調査
- 21日(月) 6年全国学力・学習状況調査質問紙調査
- 22日(火) 第1回地区子ども会・集団下校
- 23日(水) 眼科健診①
- 25日(金) 1年生を迎える会
- 26日(土) 短縮月曜3時間授業, 学習参観3限・PTA総会・学年懇談会
- 28日(月) 振替休業日
- 29日(火) 昭和の日
- 30日(水) 眼科健診②, 尿検査(二次)

